

## 東広島市スポーツ推進計画の策定について

### 1 策定の趣旨

本市における、スポーツ施策を総合的かつ体系的に推進するための基本計画である「東広島市スポーツ推進計画」の計画期間が、令和 8 年度末で満了することから、次期「東広島市スポーツ推進計画」を策定するもの。

### 2 計画の概要・策定方針

#### 1) 計画の位置づけ・策定方針

本計画は、「スポーツ基本法」第 10 条の規定に基づき作成するものである。

策定にあたっては、本市最上位計画である「第 5 次東広島市後期総合計画」をはじめ、他部局の関係計画、並びに国・県の上位計画等との整合を図ることとする。

#### 2) 計画期間

令和 9 年度から令和 18 年度まで（10 年間）※社会情勢の変化により見直しを行う。

#### 3) 策定体制

学識経験者、スポーツ団体の代表者、地域団体の代表者及び関係機関の関係者で構成する「東広島市スポーツ推進審議会」において審議する。

### 3 アンケートの結果概要

#### 1) アンケート実施概要

東広島市スポーツ活動に関する市民アンケート調査	
調査期間	令和 8 年 1 月 15 日～1 月 30 日
調査対象	ア 市内居住者 16 歳以上の方から 1,000 人無作為抽出 イ 市民ポータルサイト登録者
回答数	ア 372 件 (37.2%) イ 65 件

※この他、東広島市スポーツ協会加盟団体、東広島市スポーツ推進委員協議会、広島県パラスポーツ協会、庁内関係課の聴き取り調査を行った。

## 2) アンケートの主な結果、意見等

### ① 週1回以上スポーツをしている市民は約半数（週1回30分以上3か月以上継続）

→市民のスポーツ実施率は、現計画策定時（平成28年度：35.6%）から向上している。

### ② 身近で低負担・短時間で取り組めるスポーツが人気

→スポーツをする時間は「1時間以内」が約65パーセントとなっている。

また、定期的に行っているスポーツ活動は、「ウォーキング・散歩」が最も多く、次いで「体操」、「ジムでのトレーニング」と続いている。

### ③ 健康維持を目的とした日常的なスポーツ需要が高まっている

→スポーツを実施している目的は、「健康・体力づくり、介護予防のため」が約73パーセントで最も多く、次いで「運動不足を感じるため」、「楽しみ・気晴らしとして」が続いている。

### ④ スポーツ活動による Well-being 向上の実感

→運動やスポーツ活動は、「生活の質」や「幸福感」の向上に「貢献している」と回答した市民が約9割を占める。

一方で、

- ・20-40歳代でスポーツ活動の空白期が存在し、「意欲・関心」と「行動」のギャップが存在する。
- ・スポーツ活動に向けた「時間」・「距離」・「情報」の壁が存在する。
- ・支える人材の確保に向けた、大学と連携した学生・若者への期待の声がある。
- ・中学校部活動の地域展開が、「地域の活性化」への期待につながっている。

等の結果を踏まえ、課題解決に向けた施策展開を検討する必要がある。

## 4 策定スケジュール（予定）

月	教育委員会定例会	議会(文教厚生委員会等)	スポーツ推進審議会
5月	・策定について	・策定について	
6月	・アンケート結果、骨子案、及び方向性について		・審議会への諮問 ・アンケート結果、骨子案、及び方向性について
7月	・計画素案・パブコメの実施について	・骨子案・方向性について	
8月		・計画素案・パブコメの実施について	・計画素案・パブコメの実施について
9月	・パブリックコメント実施		
10月	・パブリックコメント内容精査→内容反映（1月まで）		
1月	・計画策定		
2月		・計画策定	・計画策定 ・審議会からの答申